



京都市緑のボランティアセンターでは、緑のボランティア活動や地域での活動に役立てていただくため、緑に関する情報や取組みを御紹介します。

## 公園愛護協力会の御紹介

京都市が管理している公園では、近隣にお住まいの方々等で結成されているボランティア団体（公園愛護協力会）のみなさんに、公園の清掃や除草を中心とした公園の美化活動を展開していただいています。今回は、南区の琵琶塚公園愛護協力会の活動を御紹介します。

### 琵琶塚公園



住宅地に位置する琵琶塚公園は、昭和18年に設置された公園面積4,938㎡の街区公園です。広々としたグラウンドの横にはブランコやシーソーなどの遊具のほか背伸ばしベンチ、ぶら下がり器などの健康遊具もあり、幅広い世代が楽しめる公園です。また、トウカエデ、サクラ、イチヨウなどの樹木が立派に育っており、心地よい木陰を作っています。大きな公園にも関わらず、日々の清掃が行き届いている気持ちの良い公園を維持する秘訣を会長の工藤さんにお聞きしました。

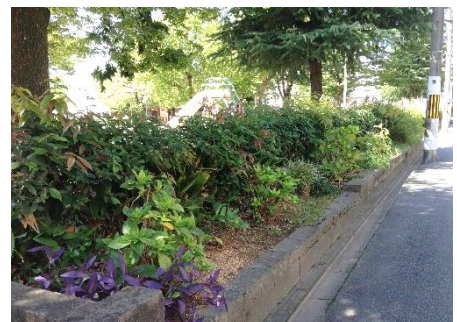
### 活動はコミュニケーションの場

琵琶塚公園愛護協力会は、現在14名の会員のみなさんで活動されています。毎月第2日曜日の9時から行われる定例作業では、主に草刈り、生け垣の刈り込み、落ち葉清掃のほか公園周りの清掃が実施されています。

工藤会長に活動のきっかけを伺うと、「琵琶塚公園を子どもが利用しており、愛護協力会の方が活動されている様子もよく見かけておりましたので、私も力になれないかなと思い、参加するようになりました」ということでした。

会員のみなさんによると、特に夏の草刈りや秋の落ち葉清掃が大変だということですが、「公園に来るだけでも良い運動になる」、「家にこもっているより良い」、「健康のため」と前向きな気持ちで活動されています。

「ここに来るとコミュニケーションがとれて楽しいです。お喋りして励ましあいながら活動しています」と話すのは会員の竹下さん。単に作業をするだけではなく、コミュニケーションの場にもなっているようです。

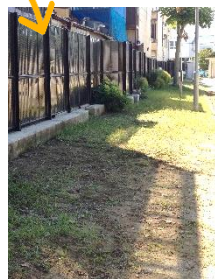


公園を囲む生け垣の刈り込みは防犯のためにも大切な作業だそうです。

定例作業は月に一度ですが、毎日誰かしらのごみ拾いや草刈りをされており、「みなさんの意識の高さが、きれいな公園づくりに繋がっているのかもしれない」と工藤会長は語ってくれました。また、長年活動を続けられている会員の野間さんに、活動を継続するコツをお伺いすると、「その日の体調によってできることを自分で調整して、無理をしないことが大切です。仕事ではないので気負わずやっています」と笑顔でお話いただきました。



## 地域全体で公園を守る



一時間ほど作業を続けると、足元に伸びていた雑草がなくなりすっきり！

訪問した令和4年9月12日は、年に4回ある一斉清掃の日でした。公園内の清掃だけではなく、公園周りの道路のごみ拾いなども行われました。清掃には、同会の会員のほかに近隣にお住まいの方々を含め約40名が参加されました。小学生から年配の方まで幅広い世代が集まり、中には親子で参加されている方の姿も見られました。集合時間よりも早くから人が集まり、みなさんすぐに作業にとりかかられていました。「水分とって」、「休憩してね」、「大きいゴミ袋を運びます」と、それぞれ声を掛け合いながら作業されており、活気にあふれていました。工藤会長によると「やる気のある人ばかりが参加してくれます。嫌々やる人はいません」とのこと。地域全体で公園をきれいにしようという雰囲気を感じることができました。

清掃後、会員のみなさんが中心となりテキパキとごみをまとめ片づけられていました。「これといって特別なことをしているわけではないです。これからも今までと変わらずコツコツと活動に取り組みたいと思います」と話す工藤会長。前向きに活動に取り組まれているみなさんの姿に、美しい公園づくりのヒントをうかがうことができました。

### 公園愛護協力会の結成や活動に関して

対象となる公園を所管するみどり管理事務所までお気軽にお問い合わせください。

- 京都市北部みどり管理事務所（TEL：075-882-7019 FAX：075-882-7300）  
北区、上京区、左京区、中京区、右京区、西京区
- 京都市南部みどり管理事務所（TEL：075-643-5405 FAX：075-643-0075）  
東山区、山科区、下京区、南区、伏見区

公園を維持管理しているみどり管理事務所は、令和5年度に土木事務所との統合を予定しています。  
詳しくは、別紙のお知らせをご覧ください。